

令和7年度長崎県公衆衛生研究発表会実施要領

1. 目的

保健所等の公衆衛生従事者が、事業や研究の成果を発表し、幅広い情報交換や相互に研鑽を積むことにより、職員の資質向上及び本県の公衆衛生の発展を図る

2. 主催

長崎県

(福祉保健部地域保健推進課、県民生活環境部県民生活環境課、環境保健研究センター)

3. 発表対象者

- ・市町職員(保健所設置市含む)
- ・長崎県職員(県庁県民生活環境部・福祉保健部内各課・室、県立保健所、長崎こども・女性・障害者支援センター、佐世保こども・女性・障害者支援センター、他 公衆衛生に従事する職員等)

4. 聴講対象者

- ・3.発表対象者所属(発表者の有無は問わない)
- ・県内大学関係者

5. 方法

第1部 ポスター発表 集合

第2部 口頭発表 ハイブリッド方式(発表者は会場に集合)

6. 日時

令和8年1月16日(金)10:30~16:15

演題数により時間を短縮する場合があります

7. 場所

長崎県庁 大会議室ABC

8. 内容

- (1)開会 開会挨拶
- (2)第1部 ポスター発表
- (3)第2部 口頭発表

9. 発表について

- (1) 発表予定者は、別に定める「演題申込書」を地域保健推進課へ提出する
(応募多数の場合は、時間の都合上、演題を選考する場合があるため、同じ所属から複数題申し込む際は、優先順位をつけて提出する)
- (2) (1)により発表が決定した者は、抄録原稿や発表資料等をスケジュールに沿って、地域保健推進課へ提出する
- (3) ポスター発表について
 - ・発表内容は、地域診断及び長崎県環境保健研究センターの発表とする。ただし、口頭発表に複数申込があった場合はこの限りではない。
 - ・座長ありの部門の発表時間は、5分程度とし、質疑応答を約3分とする。座長なしの部門の発表は、コアタイムを設定する。
 - ・発表手段として、事務局が準備するホワイトボードにポスターを貼り、発表する。
- (4) 口頭発表について
 - ・発表時間は、7分程度とし、質疑応答を約3分とする。
 - ・発表手段としてPPTを使用する
- (5) 発表者は、会場に集合しての参加とする

10. スケジュール

内容	期日(※切)
演題申込	10月31日(金)
抄録原稿提出(口頭発表者のみ)	12月15日(月)
聴講申込	12月22日(月)
発表スライド提出(口頭発表者のみ)	1月7日(水)
抄録集等送付	1週間前頃
ポスター持参・貼付(ポスター発表者のみ)	1月16日(金)9時~

11. その他

- ・全ての演題は、県ホームページで公開する(実施要領・プログラム・抄録[口頭発表のみ]を3年間掲載)
- ・事務局は、地域保健推進課が担う。

令和7年度長崎県公衆衛生研究発表会プログラム

日時：令和8年1月16日（金）10：30～16：15

場所：長崎県庁1階大会議室ABC

方法：集合およびCiscoWebex オンラインによるハイブリッド方式

1. 開会（10：30）

挨拶：長崎県福祉保健部 部長 新田惇一

2. 発表

第1部 ポスター発表（10：40～12：00）

【地域診断部門】 座長：長崎県福祉保健課兼地域保健推進課 保健看護監 野中 伸子

	時間	演題名	発表者
1	10:40	ひきこもり支援推進事業における地域診断の実践 ～CAPモデルを用いたアプローチ～	松尾 悠斗 (西彼保健所)
2	10:50	「西彼保健所における難病患者の災害対策に関する地域診断」	蒲地 那々子 (西彼保健所)

【環境保健研究センター部門】 座長なしコアタイム制

	時間	演題名	発表者
1	コアタイム 11:00 ～ 12:00	県内のマイクロプラスチック分布状況調査について	横田 哲朗 (環境保健研究センター)
2		長崎県における人工放射性核種の比較	船越 章裕 (環境保健研究センター)
3		大村湾の水質に関する長期変動解析結果	藤岡 幸歩 (環境保健研究センター)
4		SFTS（重症熱性血小板減少症候群）の発生状況	吉川 亮 (環境保健研究センター)
5		環境保健研究センターにおける健康危機対処計画への取り組み	吉川 亮 (環境保健研究センター)
6		長崎県における残留農薬検査の結果について	橋本 彩子 (環境保健研究センター)
7		フードミクス技術を用いた県産品の品質評価技術の確立	植木 香帆 (環境保健研究センター)

第2部 口頭発表 (13:10~16:00)

【セッション1】 座長：長崎県環境保健研究センター 所長 斉宮 広知

	時間	演題名	発表者
1	13:10	長崎県の酸性雨の傾向について	椿 隆幸 (環境保健研究センター)
2	13:22	有明川(諫早市/雲仙市)の水質調査結果(2024年度)	山本 達也 (環境保健研究センター)
3	13:34	食品中のPFAS汚染の実態調査について	江川 真文 (環境保健研究センター)
4	13:46	ARI(急性呼吸器感染症)サーベイランスの発生・検査状況	町田 佳奈 (環境保健研究センター)
5	13:58	健康危機対処計画における所内研修の実施状況	中峯 文香 (環境保健研究センター)

==== 休憩(14:08~14:23) =====

【セッション2】 座長：長崎県地域保健推進課 課長 長谷川 麻衣子

	時間	演題名	発表者
6	14:23	働きながら健康革命!	嘉松 麻陽 (五島保健所)
7	14:35	健康状態が不明な高齢者の実態を把握し、必要な支援を考える	浦添 杏裕美 (長崎市北総合事務所)
8	14:47	施設におけるACP推進リーダー養成研修事業の取組報告~カリキュラムの作成と横展開を見据えた研修について~	前山 隆史 (県央保健所)
9	14:59	在宅医負担軽減のための医療機関等連携支援事業の取組みについて~南島原ケアポートチームへの支援を通して~	内田 美代子 (県南保健所)

==== 休憩(15:09~15:24) =====

【セッション3】 座長：長崎県福祉保健課兼地域保健推進課(兼西彼保健所長)
医療監 川上 総子

	時間	演題名	発表者
10	15:24	長崎県における「医療保護入院者の退院届」からみた医療保護入院者の現状と課題	川井 友実 (長崎子ども女性障害者支援センター)
11	15:36	県北保健所における専門医療機関と連携した依存症回復支援の取組み ~「依存症で悩む方のつどい」開催について~	宮本 はるか (県北保健所)
12	15:48	県央保健所における発達障害児支援体制整備に向けた取組みについて	大塚 静音 (県央保健所)

3. 閉会(16:15)

挨拶：長崎県地域保健推進課 課長 長谷川 麻衣子

閉会后、発表者は写真撮影を行います。